



平成27年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項

【歯学部】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。なお、この事業のコンセプトについて、「学生向けメッセージ」を本募集要項に添付しています。

■研究活動実施期間

平成27年7月1日（水）～11月30日（月）

■採択件数

最大70件（全学部合計）

■自主研究奨励費 ・ ・ 最大10万円

（参考：アドバイザー教員には別途指導経費が配分されます。）

2. 歯学部 募集方針

歯学研究科・歯学部では、歯科の領域に留まらず、歯と関連の深い、口、顎、顔、脳など人のからだ全体を科学の目で見て、口腔科学の課題に対する研究に日夜取り組んでいます。口の働きは、人間がよりしあわせに生きるために欠かせないものです。歯学研究科・歯学部では、口腔科学に関連する学部学生の自主研究を奨励し、主に次のテーマを掲げてこの事業の募集を行います。

（主な募集テーマ）

- ・生体材料に関する研究
- ・歯骨の発生に関する研究
- ・口腔感覚に関する研究
- ・口腔免疫機構に関する研究 等

なお、口腔科学を始めとする生命科学系研究や医学系研究（疫学的手法による研究を含む。）には、国際的なルールや国の法令・基準等により厳しく制約される実験や研究手法が多くあります。申請した研究計画がそのような法令に触れると判断した場合や、基準に満たないと判断した場合には、ユニークな研究計画であっても採択しません。アドバイザー教員を見つける段階からこのことを念頭におき、自身の研究計画について制約や問題がないかの確認も含めて、相談等を行ってください。

3. 申請方法

■応募資格

歯学部では、次の2タイプに区分して募集を行います。

【タイプA】

- ・歯学部または他学部の1年生～3年生の個人またはグループ（学生の所属は問わない）。
- ・グループは最大3名とする。

【タイプB】

- ・歯学部3年生配当の基礎配属実習終了後、配属先の教室で、継続して自主研究に取り組もうとする歯学部4年生の個人またはグループ、または、配属先と異なる教室で、自主研究に取り組もうとする歯学部4年生の個人またはグループ。
- ・研究テーマは、基礎配属実習からの継続的なテーマ、発展的なテーマ、あるいは新たにテーマ設定を行うことも可とする。



- ・グループは最大3名とする。ただし、基礎配属実習の配属先教室で継続して自主研究に取り組む場合において、基礎配属実習の教室配属人数が3名以上だった場合の配属者4名以上の応募は可とする。
- ・アドバイザー教員が必要と認めるときは、グループに限り、歯学部または他学部の3年生以下の学生を含む応募も可とする。

■応募条件

- ・応募できるのは、個人、グループ（共同研究者の場合を含む。）に関わらず、1人1件までとする。
- ・アドバイザー教員は、大学院歯学研究科・歯学部にも所属する教授、准教授、講師及び助教とする。
- ・学生が主体となって取り組む研究であり、未発表のもの、かつ、他学部の学生にあつては卒業研究に関連しない研究とする。

■募集期間

平成27年4月1日（水）～5月29日（金）

■提出書類

- ・申請書（学部学生による自主研究奨励事業）
※申請できる研究費は、研究の遂行に必要な主に次の経費です。
大会等の出席、調査などに係る旅費、専門的知識の提供や情報収集等の協力者に対する謝礼金、物品（消耗品）の購入費、報告書等の印刷製本費、郵便料、物品運搬料、会議開催費など（研究に直接関係しない経費、飲食費には使用できません）
- ・誓約書（本学部所定様式）
- ・その他、本学部が必要と認めたときは追加提出書類を求めることがある。

■書類提出期限

平成27年5月29日（金）17時 厳守

■書類提出方法

下記の提出先に直接持参してください。

■提出先

大阪大学大学院歯学研究科総務課教務係（吹田キャンパス）

4. 選考方法

提出された書類により選考を行います。

ただし、必要と判断した場合には、申請者（グループの場合は代表者）に対して面談を行うことがあります。

なお、「ヒトを対象とした研究」、「脊椎動物を題材とした研究」、「潜在的危険性のある生物および生物由来の物質（微生物、遺伝子組み換え、細胞組織など）を取り扱う研究」に該当する場合には、当該研究を開始するにあたり制約や手続きがあります。このうち、特に「ヒトを対象とした研究（疫学研究を含む。）」は厳しい制約があることから、研究計画がこれに該当すると判断した場合には採択しません。この他にも、アドバイザー教員による必要な手続きや、研究を行う学生に課される講習の受講などの条件をクリアできないと判断した場合、これも同様に採択しません。

5. 選考結果の発表

平成27年6月24日（水）

※選考結果は上記の期日までに、申請者（グループの場合は代表者）及びアドバイザー教員に対してメールにより通知します。



6. 経費の管理・執行方法について

採択された研究の申請者（グループの場合は代表者）及びアドバイザー教員に別途送付する「旅費・謝金・物品購入にかかる手引き（歯学部）」を参照し、経費の適正な管理・執行を行ってください。

7. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・平成27年12月14日（月）17時 厳守

提出先・・・大阪大学大学院歯学研究科総務課教務係（吹田キャンパス）

※詳細は、採択された研究の申請者（グループの場合は代表者）及びアドバイザー教員に別途送付する「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照すること。

■研究成果発表会の実施

日程・・・平成27年12月上旬（予定）

場所・・・大阪大学歯学部D棟4階大講義室（予定）

※詳細は、日程が決まり次第、採択された研究の申請者（グループの場合は代表者）及びアドバイザー教員に通知します。

※最優秀研究に選抜された研究については、平成28年度いちよう祭開催日に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

8. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

9. 留意事項

申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員に自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。説明の際には、「学生がアドバイザー教員の依頼をする際の持参資料（アドバイザー教員予定者向けメッセージ）」と「本募集要項」を教員に必ず提示してください。

なお、大学院歯学研究科・歯学部にも所属する教授、准教授、講師または助教の専門分野、研究領域の紹介は、大学院歯学研究科ホームページを参照してください。

10. 問い合わせ先

担当係： 大阪大学大学院歯学研究科総務課教務係

連絡先： TEL：06-6879-2835

Email：si-soumu-kyomu@office.osaka-u.ac.jp

大阪大学未来基金

学部学生による自主研究奨励事業

～「おもしろい！やってみなはれ@阪大」プロジェクト～

学部1～3年生の自由な発想に基づく自主研究を求めます

この世界は沢山の不思議に満ちています。もう一度自分の周りを見つめ直して、「どうしてだろう、不思議だなあ」という素朴な疑問を持つように心がけてみましょう。どんな些細なことでも、驚きの目を持って眺め、誰も知らない新たな知を発見することはとても楽しいことです。自分で考えて、その答えを見つけた時の喜びを味わってみましょう。

大阪大学は「教わる」だけでなく自ら「学ぶ」所です。授業にも予め問題意識を持って臨み、授業の後にも今日学んだことの本質は何かを思い返して、自分の頭の中で再構築することです。その過程で沢山の疑問が湧いてくるはずです。また、身の回りで、日頃当たり前だと思って見過ごしていることを、「なぜだろう、どうしてだろう」と考え直してみると、案外と理解していないことに気がつきます。問題は何処にでも転がっています。失敗を恐れず自分で見つけた問題を研究してみましょう。失敗した原因を考えることも本質を理解する上で重要です。多くの独創的研究が失敗の中から生まれています。

大阪大学には多くの研究者が集まっており、自由研究を行うには最高の環境です。自分の問題を見つけたら、分野の近い教員に相談してアドバイザー教員になって貰ってください。理解も深まり問題もより本質的な問に深化するでしょう。研究室で実験をさせて貰えるかも知れませんが、教員を説得できるかどうかは皆さんの熱意にかかっています。

自主研究を行うことで、社会人として生きて行く上で必要な色々な力を身につけることができます。これからの世界を支える皆さんには、複雑に絡み合う現実社会において、何が問題であるかを見抜き、様々な分野の人と協力しながら、問題を解決することが求められています。課題を設定する力、それを解決する力、他分野の人と協力したり分かりやすく伝える能力は、研究者だけでなく企業人にも共通して必要なことです。自主研究を通してそんな力を身につけましょう。

自主研究は単独もしくはグループで行います。アドバイザー教員が見つかったら、研究計画書を期日までに自身の研究内容に即したテーマを掲げる学部に提出して下さい。10万円までの研究費を申請することができますので、アドバイザー教員と相談の上、研究計画書を作成してください。各学部の審査を経て採択されたら、5か月間の自主研究活動期間の後、各学部で実施される自主研究成果発表会で研究成果を発表し、成果報告書を提出します。

多くの人が自主研究に参加して大阪大学という知の宝庫を最大限に活用することを願っています。

教育担当理事・副学長

東島 清